

ネイチャーセンター準備室活動計画

【調査・研究】

基礎的な調査・研究

- ・ 生物相調査
 - 生物採集（1回／月）、標本管理、生物相データ整理
 - 絶滅危惧種調査（シロウオ、コクガン、干潟生物等）
- ・ 任期付研究員の専門分野に関する調査・研究
- ・ 藻場のモニタリング調査
 - モニタリング調査（藻場の消長モニタリング、モニタリングサイト1000調査）
 - 藻場再生調査（1回／月）
- ・ 志津川湾の環境調査（水温、水質等）

磯焼け対策

- ・ 最適なウニ密度仮説と藻場管理の提案
 - H29年度までの調査を受けて具体的な藻場管理方法を提案
 - 漁協・漁業者の活動支援

調査・研究データの公表準備

- ・ 生物相データ等各種データの論文化
- ・ HPでの公表（生物相データ、藻場データ等）

【教育事業】※

ラムサール条約湿地登録に関連した啓発活動

- ・ 町内の小中学校、高等学校での受業
 - 藻場、コクガン、水産物等季節毎のプログラム開発・実施を継続
- ・ 生物展示（水槽）解説
- ・ その他の依頼に応じ講演等を行う

※ 地域資源プラットフォームと連携をとりながら進める